

### 3 - 4 関東地方の地殻変動

#### Crustal Movement in the Kanto District

国土地理院

Geographical Survey Institute

第1図、第2図は八溝地方の一次基準点測量結果、第3図、第4図は茨城県南西部地方の一次基準点測量結果である。それぞれ網の形が異なるのは、この地域の第1回目の一次基準点測量が多角測量方式で行われている為である。第3図、第4図の筑波研究学園都市付近にみられるやや大きな歪は、移転改埋及び三角網の形の悪さによるものと思われる。

第5図～第8図は霞が関、新宿、小平及び鹿野山における首都圏精密変歪測量結果である。何れも顕著な変動はみられない。

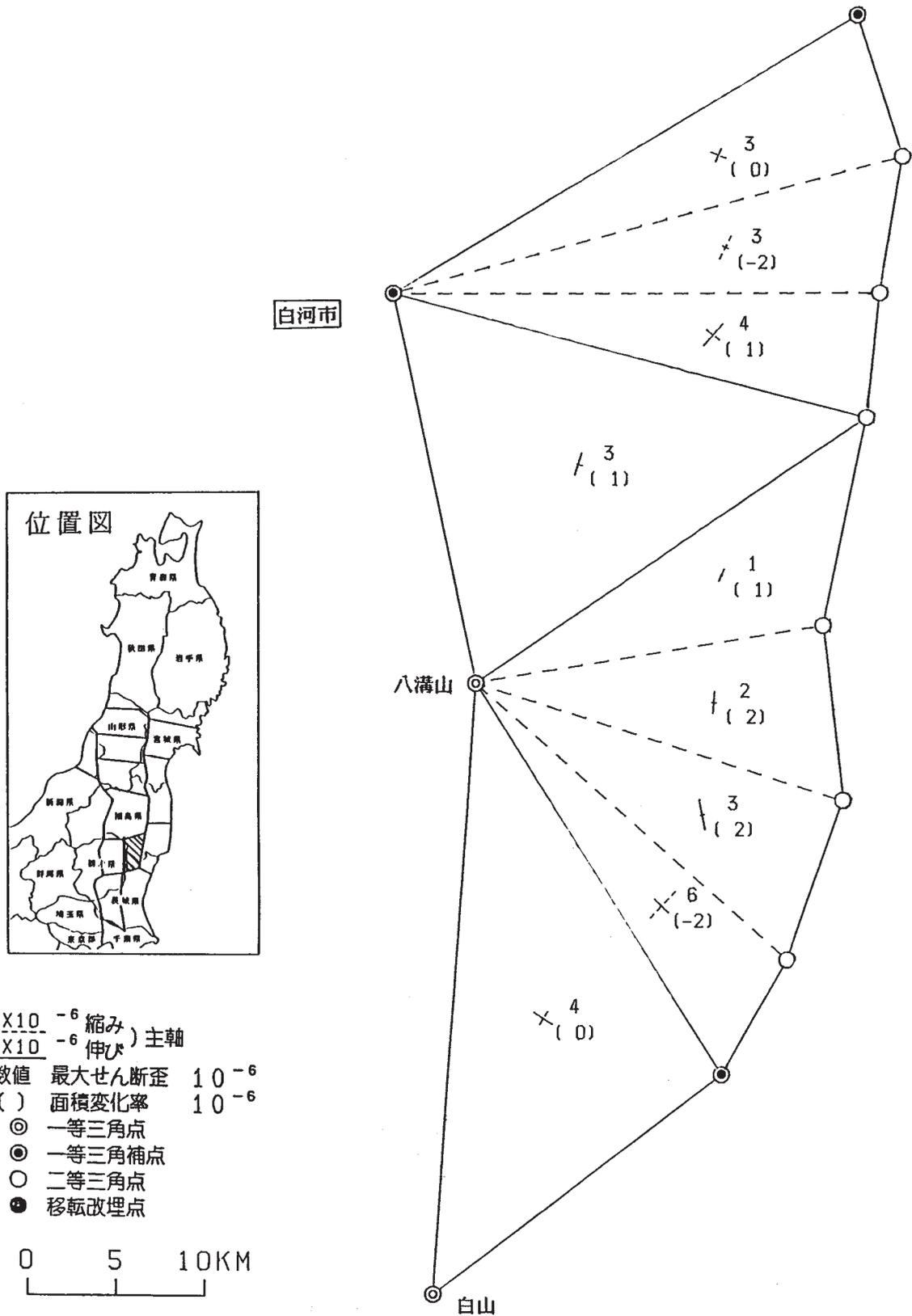
第9図は首都圏精密基盤傾動測量結果で、1986年～1984年間の上下変動を示している。全体的に沈降傾向で、浦和付近の沈降量は大きい。

第10図～第15図は水準測量結果である。第10図は水準原点から千葉原点までの上下変動で、千葉原点側が相対的に沈下している。この様な変動はしばしばあらわれるが、原因はよく判っていない。第13図の水準原点～藤沢間の上下変動にみられる川崎市付近の異常変動は付近の工事によるものと思われる。第15図は三浦半島西海岸沿いの上下変動であるが、季節的変動がみられる。

第16図は房総半島の布良、勝浦験潮場間の月平均潮位差である。

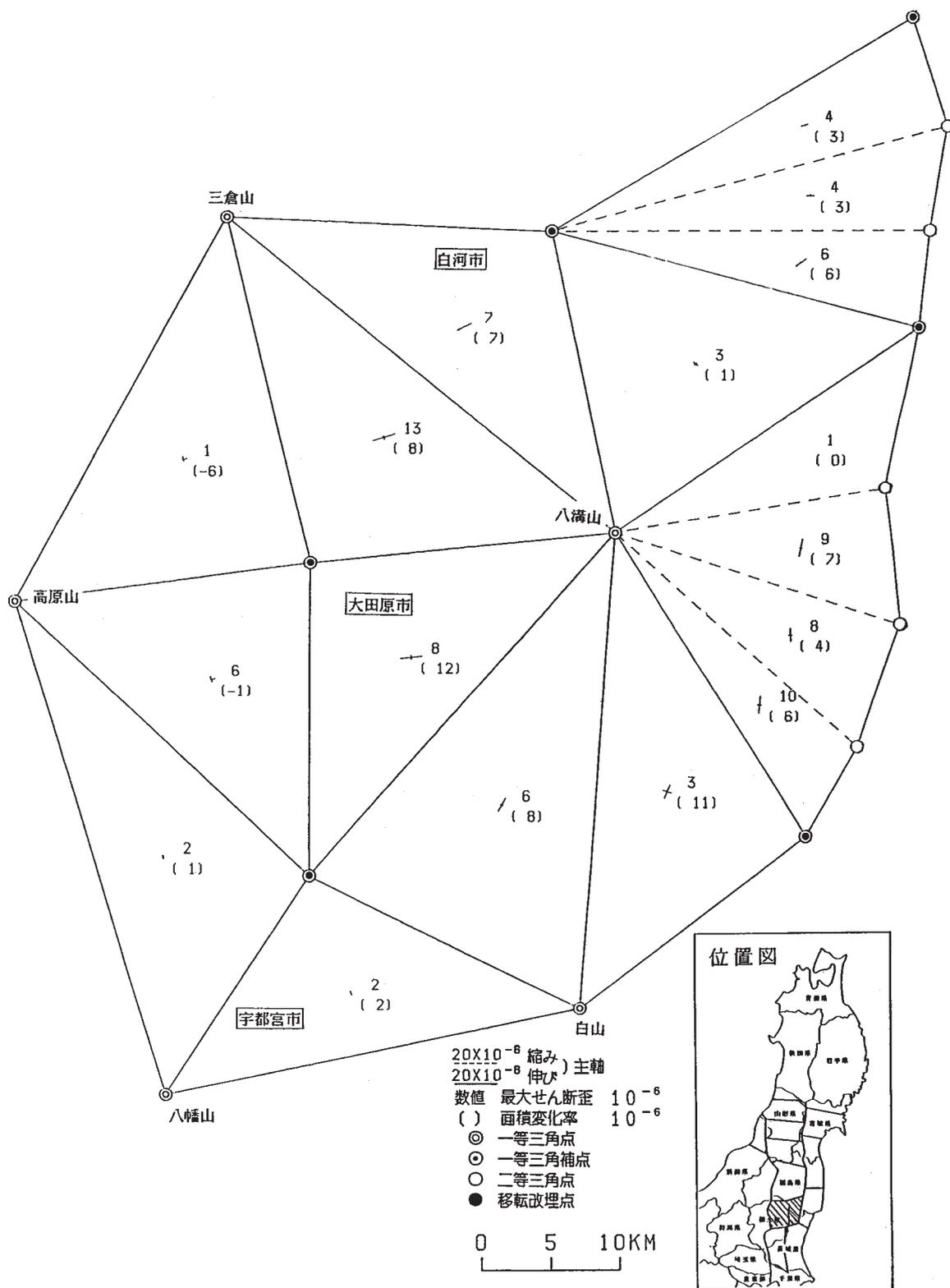
#### 参 考 文 献

- 1) 国土地理院：関東地方の上下変動，連絡会報，**33** (1985)，144 - 155.
- 2) 国土地理院：関東地方南部の地殻変動，連絡会報，**34** (1985)，138 - 156.
- 3) 国土地理院：関東地方の地殻変動，連絡会報，**35** (1986)，153 - 158.
- 4) 国土地理院：関東地方の地殻変動，連絡会報，**36** (1986)，102 - 127.
- 5) 国土地理院：関東地方の地殻変動，連絡会報，**37** (1987)，136 - 143.



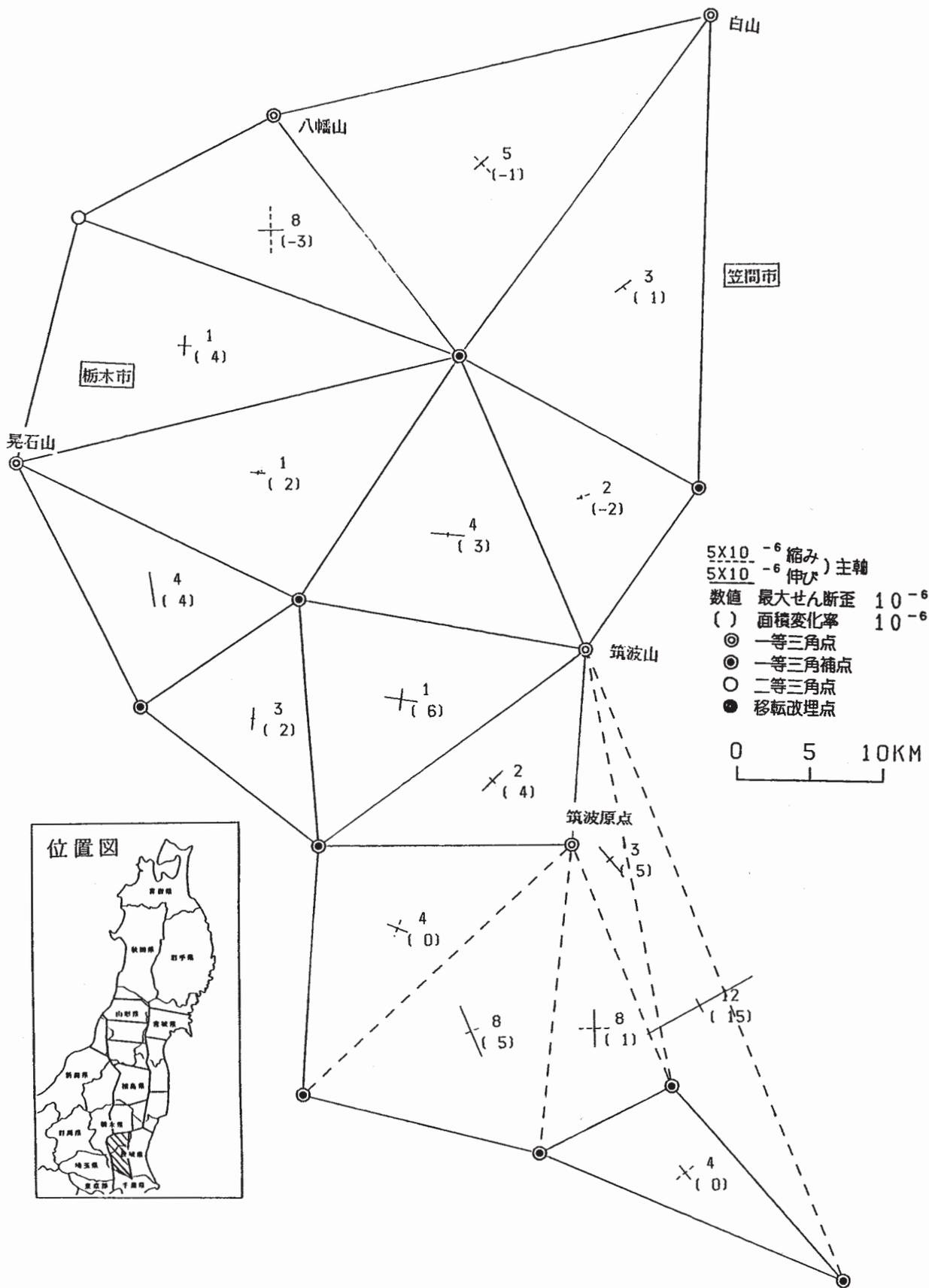
第1図 八溝地方の水平歪 (1) 1986 (一次網2回目) - 1979~1980 (一次網1回目)

Fig. 1 Horizontal strain in the Yamizo district (1) 1986 - 1979 ~ 1980.



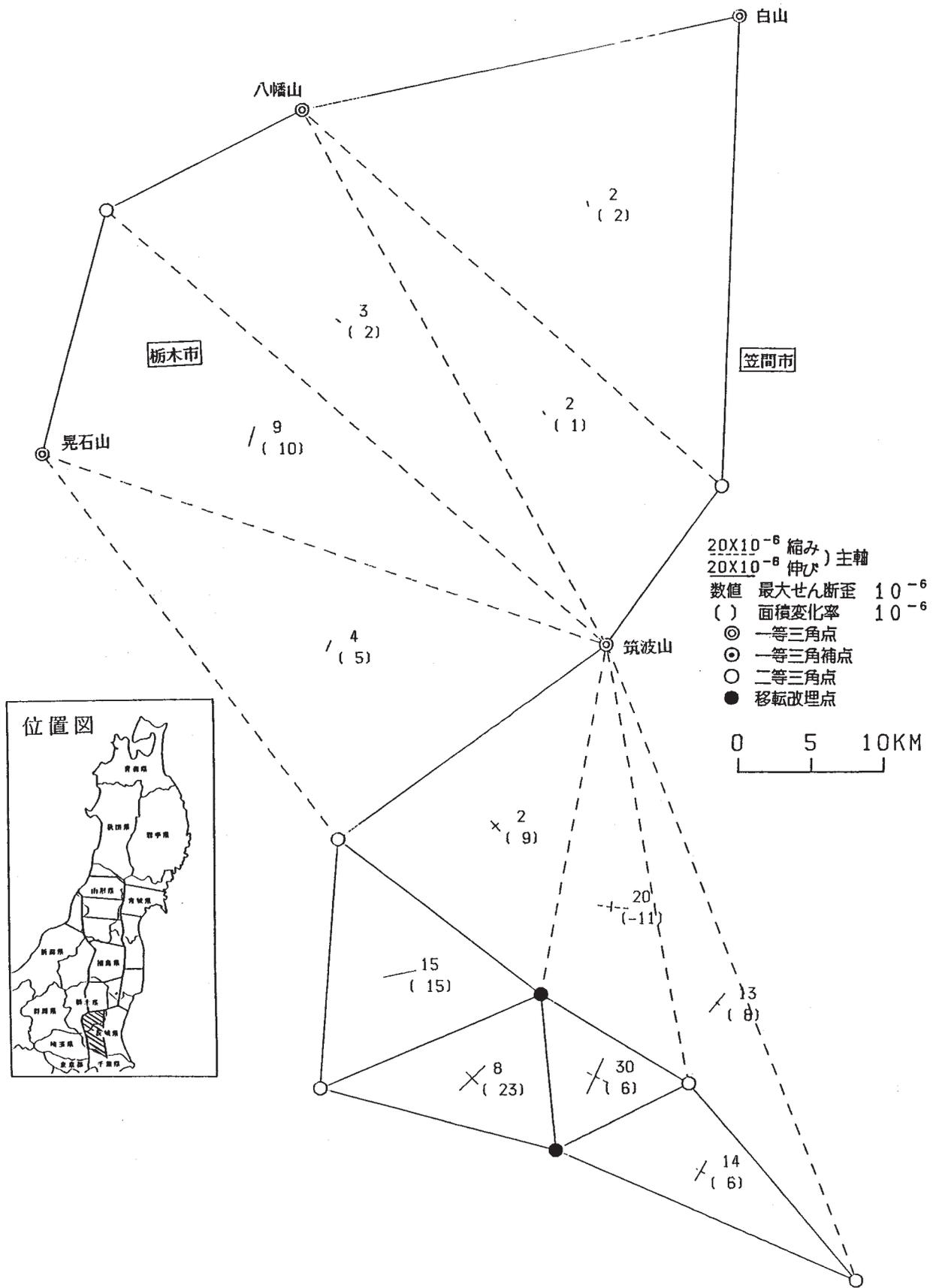
第2図 八溝地方の水平歪 (2) 1986 (一次網 2 回目) - 1901 ~ 1910 (明治)。

Fig. 2 Horizontal strain in the Yamizo district (2) 1986 - 1901 ~ 1910.



第3図 茨城県南西部の水平歪 (1) 1986 (一次網2回目) - 1979 (一次網1回目)

Fig. 3 Horizontal strain in the Southwestern part of Ibaraki Pref. (1) 1986 - 1979.

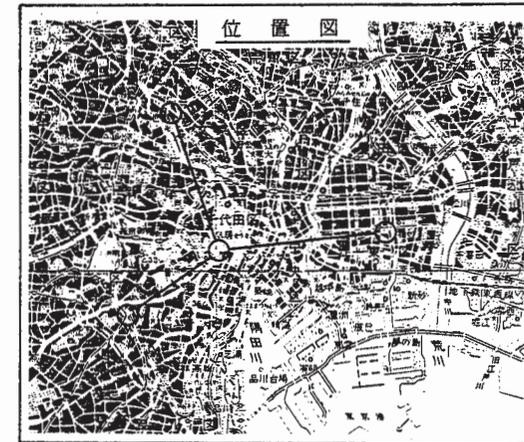
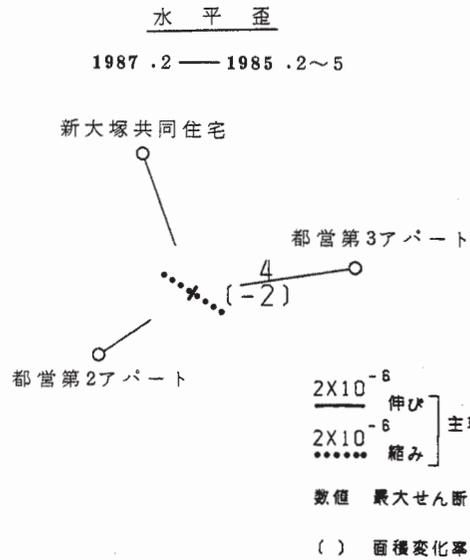
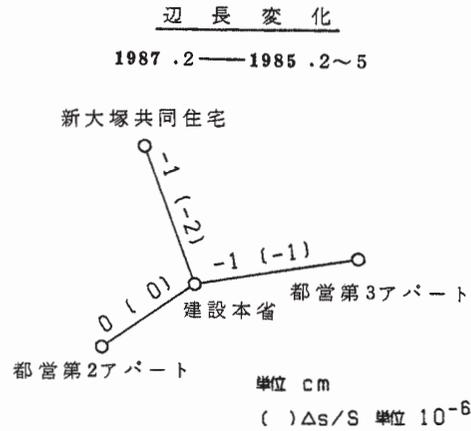
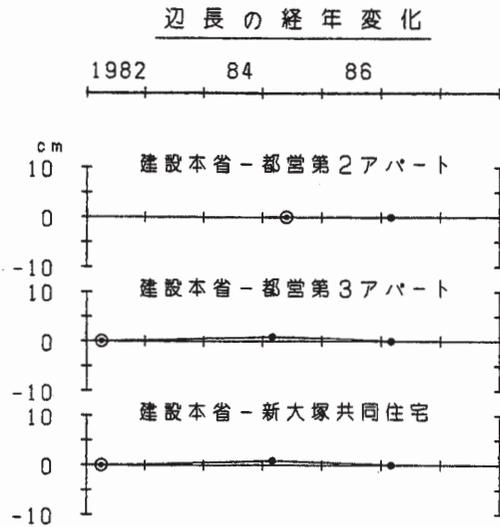


第4図 茨城県南西部の水平歪 (2) 1986 (一次網2回目) - 1899 ~ 1901 (明治)

Fig. 4 Horizontal strain in the Southwestern part of Ibaraki Pref. (2) 1986 - 1899 ~ 1901.

測定年 区 間	測定年		
	1982. 3	85. 2	87. 2
建設本省—都営第2アパート	4578. <sup>m</sup> —	※ <sup>m</sup> .60	<sup>m</sup> .60
建設本省—都営第3アパート	6703.74	.75	.74
建設本省—新大塚共同住宅	5911.77	.78	.77

※印は、85年5月の観測値

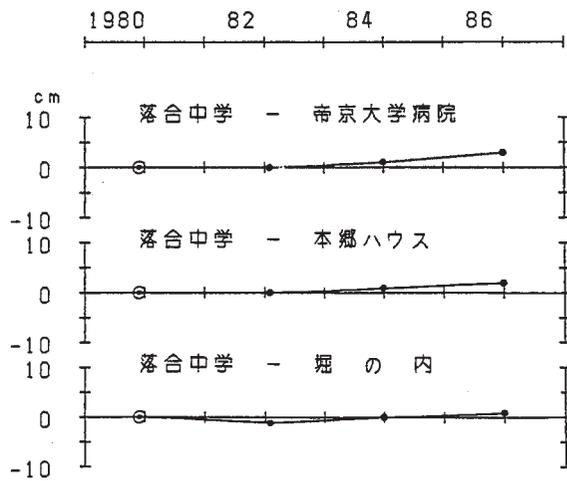


第5図 霞が関精密変歪測量結果

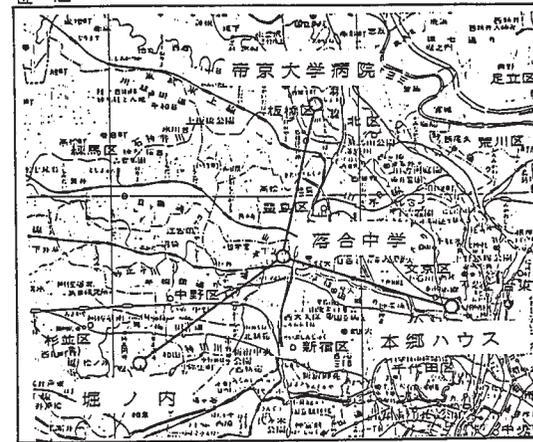
Fig. 5 Results of precise distance measurements at the Kasumigaseki Radial Baselines.

測定年 区 間	1980.11	83.01	84.12	86.12
	落合中学 — 帝京大学病院	4698.78 <sup>m</sup>	.78 <sup>m</sup>	.79 <sup>m</sup>
落合中学 — 本郷ハウス	5334.02	.02	.03	.04
落合中学 — 堀の内	5128.64	.63	.64	.65

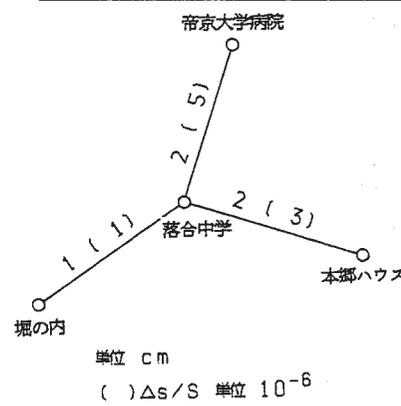
辺長の経年変化



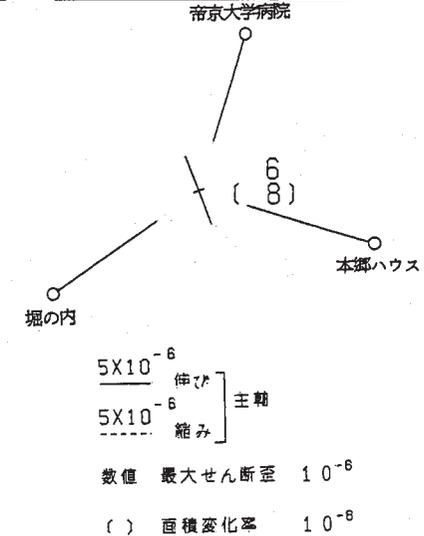
位置図



辺長変化 (1986.12—1980.11)



水平歪 (1986.12—1980.11)



第6図 新宿精密変歪測量結果

Fig. 6 Results of precise distance measurements at the Shinjuku Radial Baselines.

区 間	測 定 年	
	1	2
建設学院 — 所 沢	1984.11	86.11
建設学院 — 赤十字病院	9212.92 <sup>m</sup>	.92 <sup>m</sup>
建設学院 — 曙マンション	6493.34	.34
建設学院 — 曙マンション	5524.48	.48

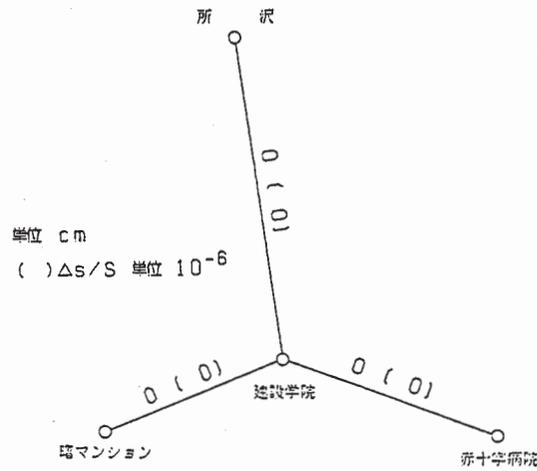
辺 長 変 化

区 間	2-1
建設学院 — 所 沢	0 <sup>cm</sup>
建設学院 — 赤十字病院	0
建設学院 — 曙マンション	0

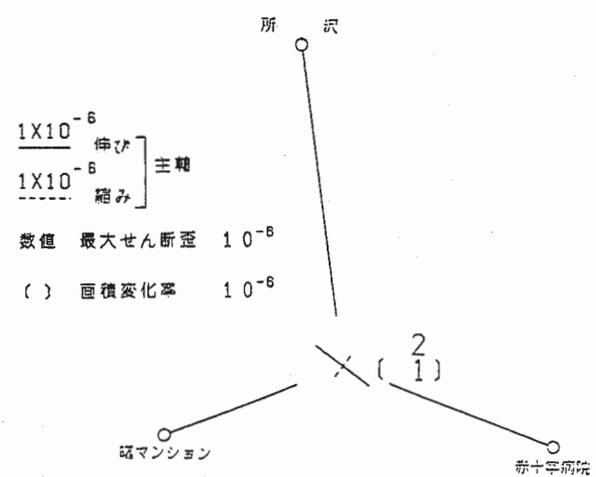
位 置 図



辺 長 変 化 (1986.11-1984.11)



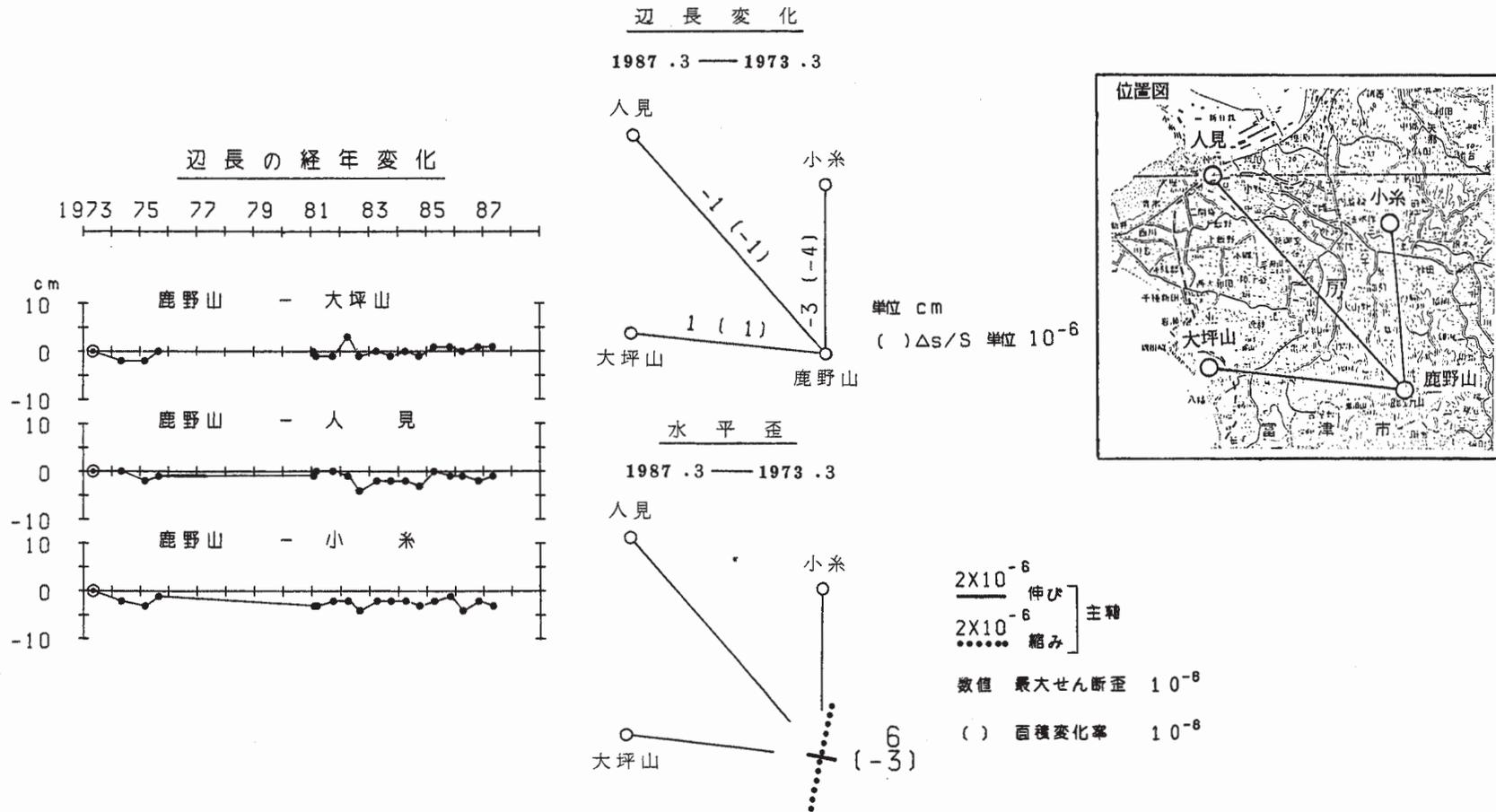
水 平 歪 (1986.11-1984.11)



第 7 図 小 平 精 密 変 歪 測 量 結 果

Fig. 7 Results of precise distance measurements at the Kodaira Radial Baselines.

測定年月 区 間	1973	74	75	75	80	81	81	82	82	83	83	84	84	85	85	86	86	87
鹿野山 — 大坪山	8194.88	m.86	m.86	m.88	m.88	m.87	m.87	m.91	m.87	m.88	m.87	m.88	m.87	m.89	m.89	m.88	m.89	m.89
鹿野山 — 人見	12152.59	.59	.57	.58	.58	.59	.59	.58	.55	.57	.57	.57	.56	.59	.58	.58	.57	.58
鹿野山 — 小糸	7032.70	.68	.67	.69	.67	.67	.68	.68	.66	.68	.68	.68	.67	.68	.69	.66	.68	.67

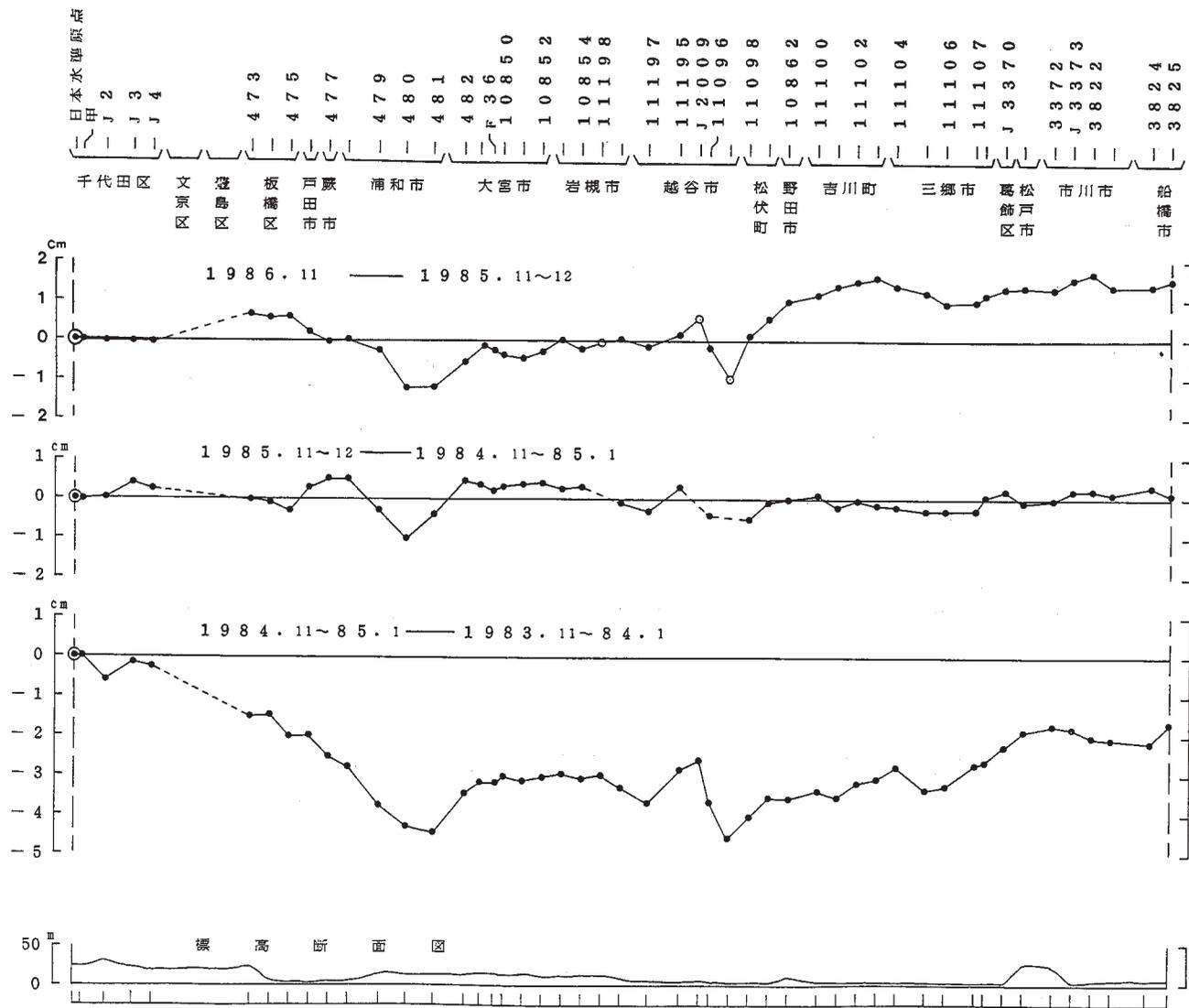


第8図 鹿野山精密変歪測量結果

Fig. 8 Results of precise distance measurements at the Kanouzan Mt. Radial Baselines.

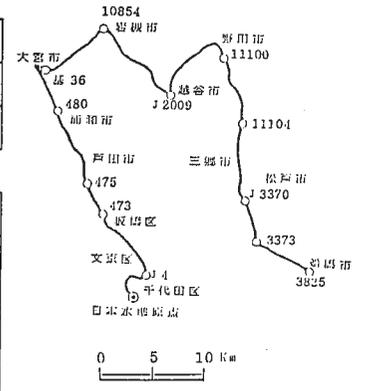






※ 白又キは、1985年に道路工事により、再設点あつかいとした。

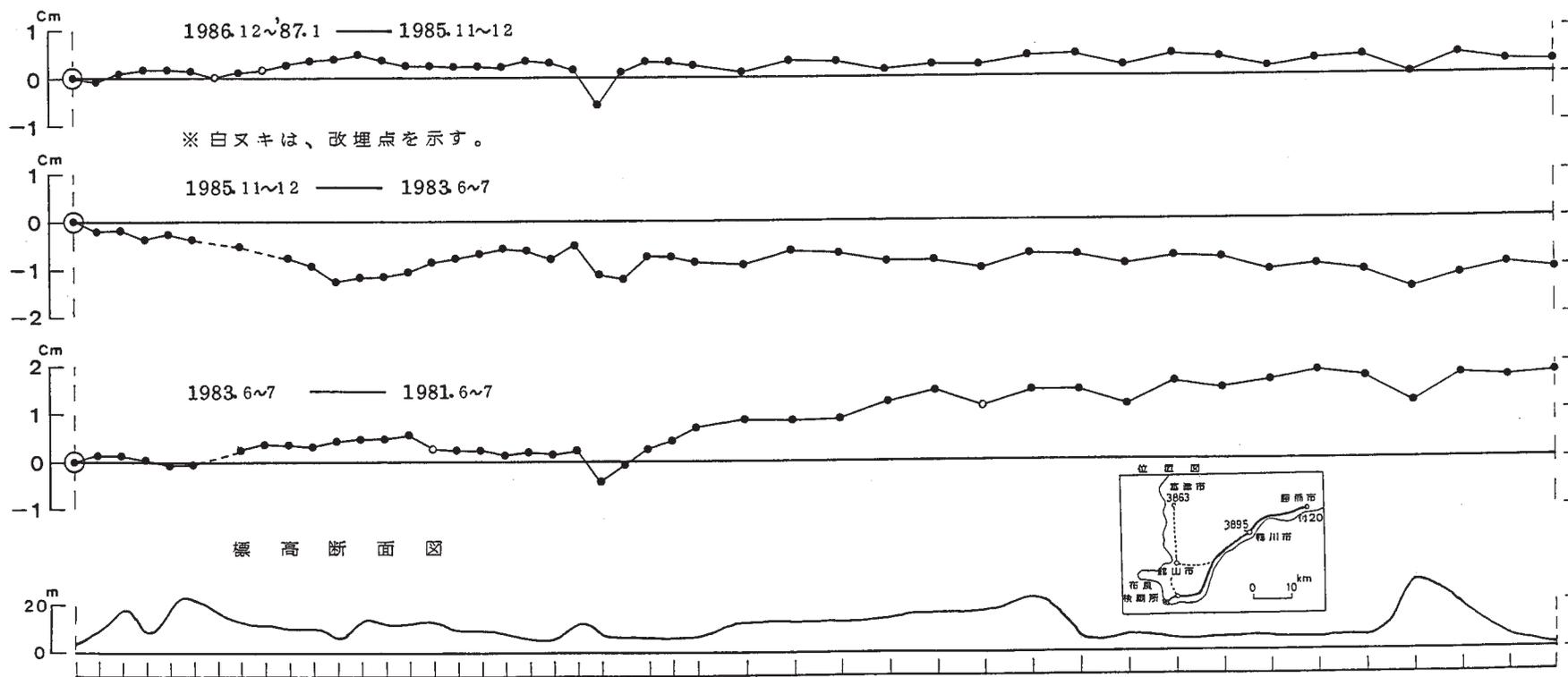
位置図



第11図 水準原点～大宮～野田～船橋間の上下変動

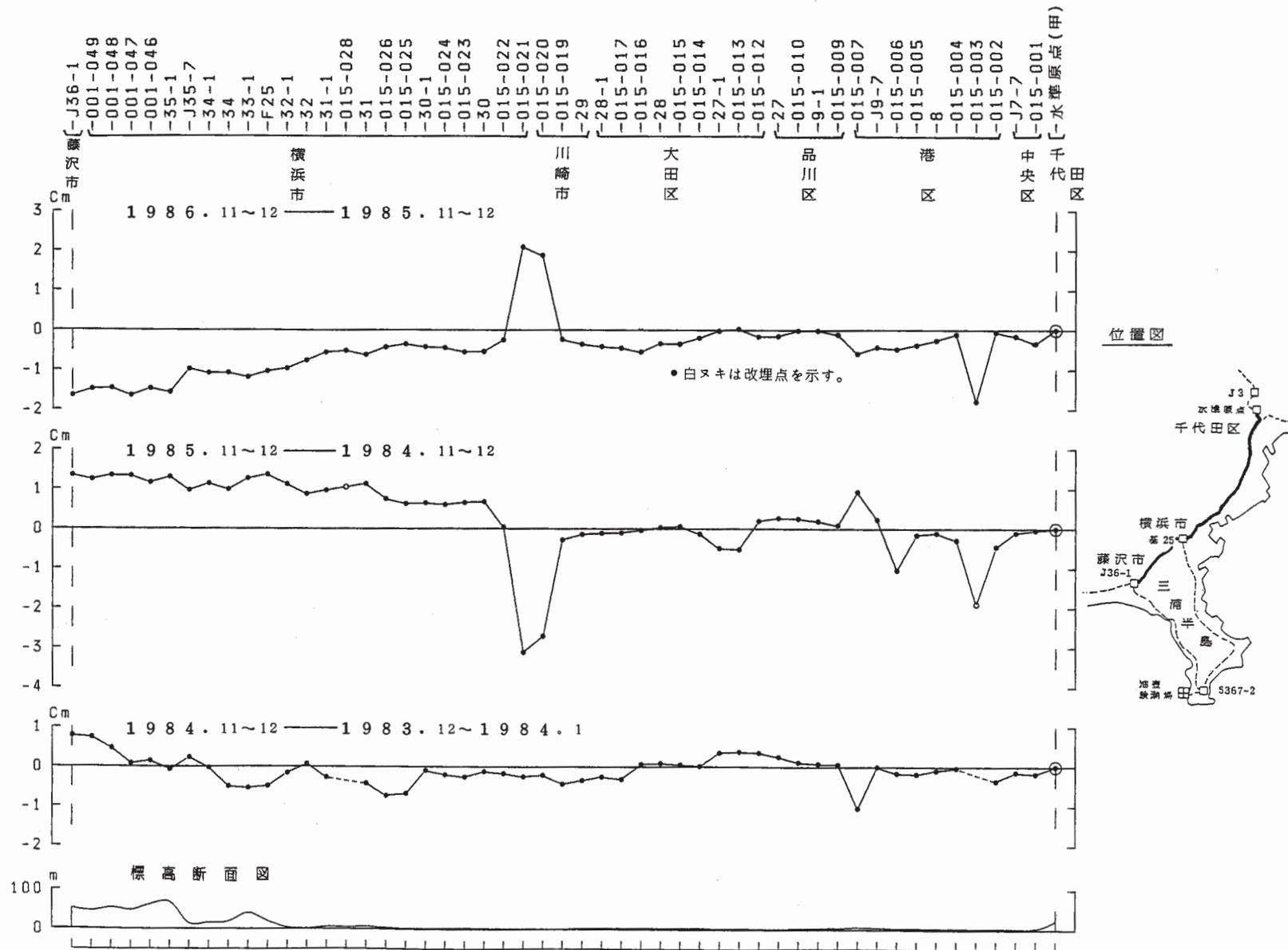
Fig. 11 Level changes along the route from Datum to Funabashi via Omiya and Noda.

館山市	白浜町	千倉町	丸山町	和田町	鴨川市	天津小湊町	勝浦市																													
3880-5	35-028-013	" -014	" -016	" -018	" -019	35-035-019	" -017	" -015	" -013	" -012	" -010	" -008	" -006	" -004	" -002	" -001	3887	3888	3889	3890	3891	3892	3893	3894	3895	3896	3897	3898	3899	3900	3901	3902-1	3903	3904	付20	
布良検測所	付属水準点																																			



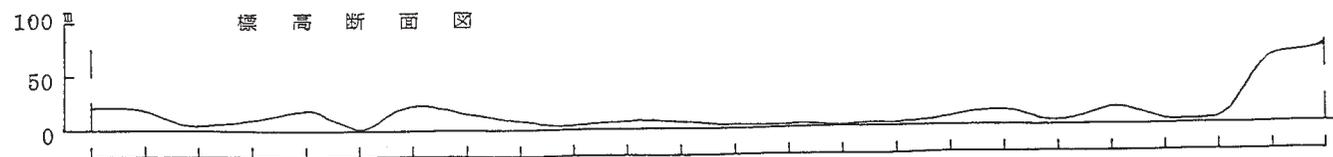
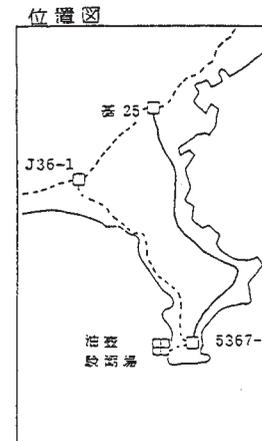
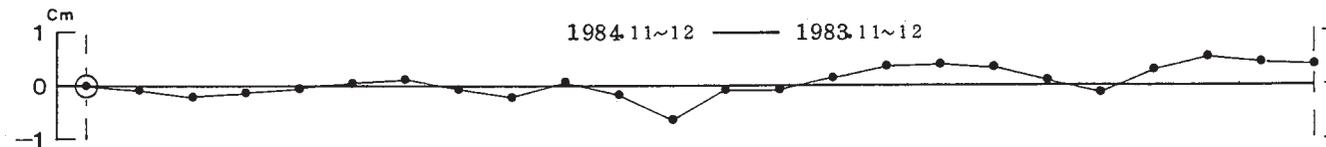
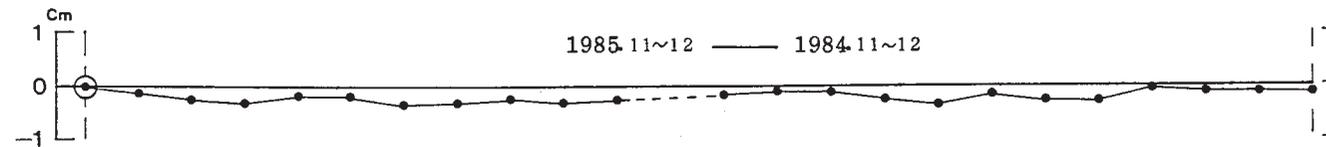
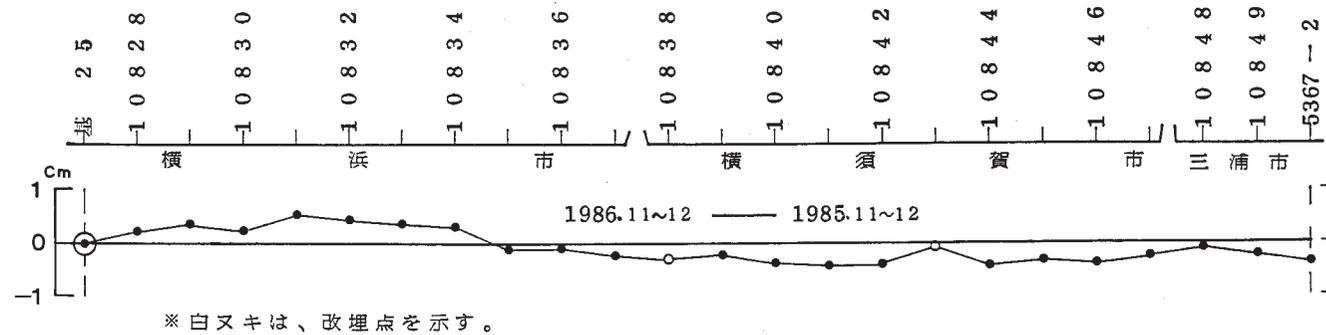
第12図 館山～勝浦間の上下変動

Fig. 12 Level changes along the route from Tateyama to Katsuura.



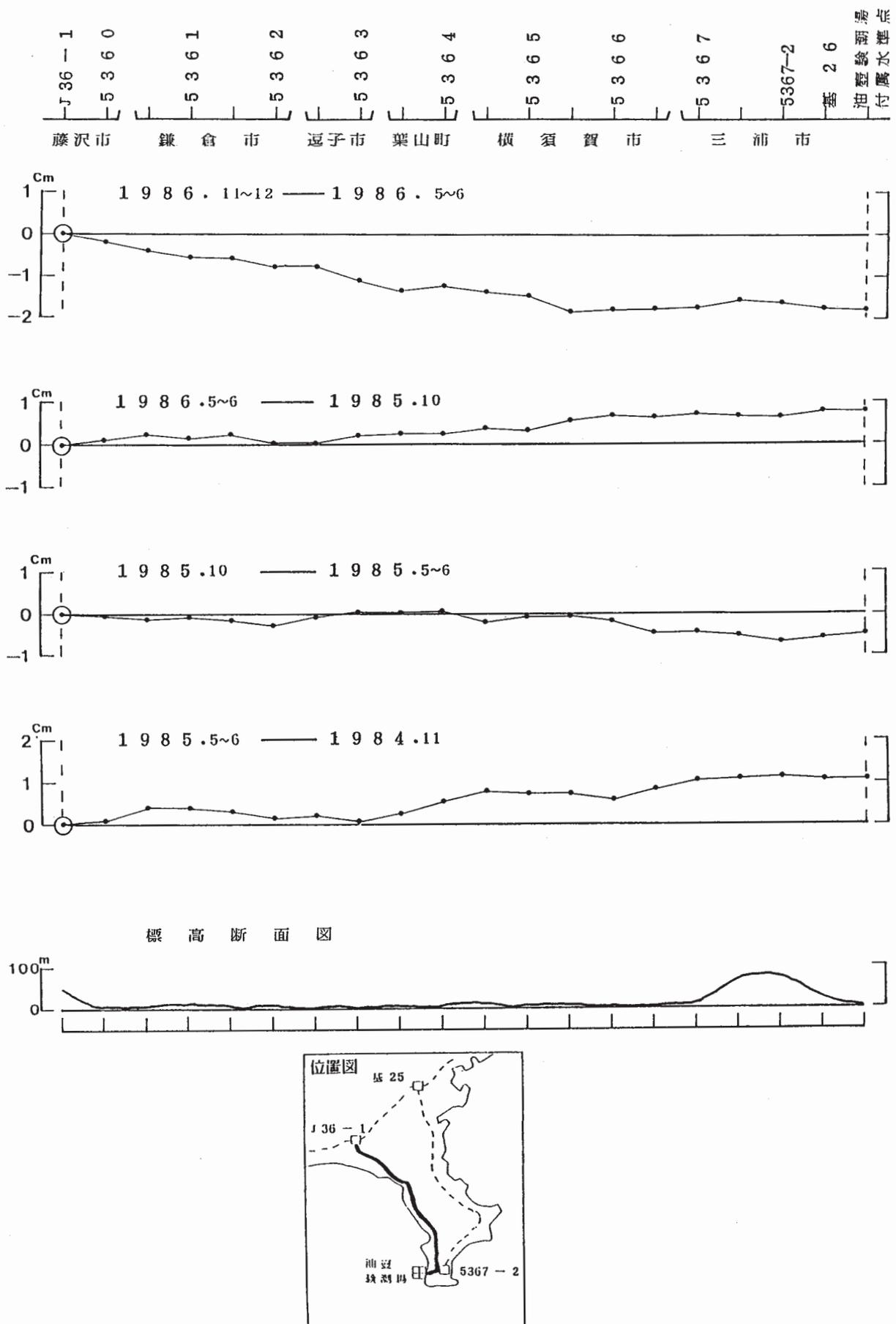
第13図 水準原点～藤沢間の上下変動

Fig. 13 Level changes along the route from Datum to Fujisawa.



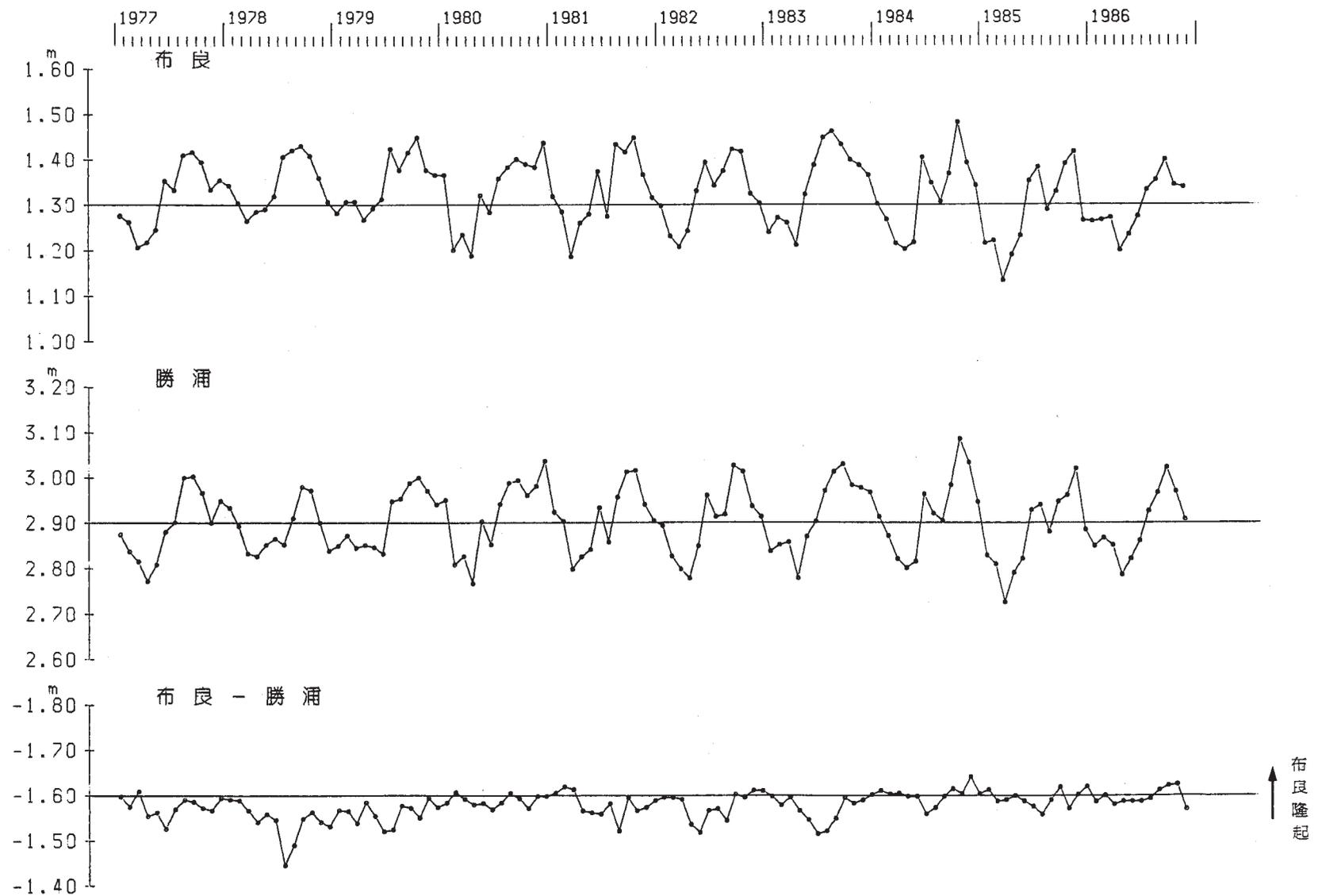
第 14 図 三浦半島東岸の上下変動

Fig. 14 Level changes along the east coast of the Miura Peninsula.



第 15 図 三浦半島西岸の上下変動

Fig. 15 Level changes along the west coast of the Miura Peninsula.



第16図 布良・勝浦験潮場の月平均潮位及び潮位差

Fig. 16 Monthly mean sea levels at the Mera and the Katsuura tide stations, and difference in monthly mean sea level between them.